

洞爺湖町議会平成 2 8 年 1 2 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
10 番 七 戸 輝 彦	1 月浦森林自然公園の今後のあり方について 2 公共トイレの洋式化の加速と分かりやすい表示を。 3 改正年金機能強化法(無年金者救済法)について	月浦森林自然公園の現在の管理状況は。 月浦森林自然公園の利用状況は。 来春、近くの人工芝運動公園の利用が始まり、月浦への来訪者も増加することが考えられる。自ずと、公園の利用方法や、建物の果たす役割も変わらと思うが。 四国の大洲藩から、月浦の旧加藤子爵邸のつながり等、子供たちだけではなく、大人も楽しみながら勉強できる機会を作ってはどうか。 近年、町の努力で公共施設のトイレの洋式化が進んでいるように思う。しかし、家庭のトイレはほとんどが洋式であることを思うと、和式のままのトイレは無いに等しい。様式を更に進める考えは。 外国の観光客に不便をかけないためにも、洋式トイレを整備するとともに、場所、使用方法の分かりやすい表示をするべきと考えるが。 11月16日に参議院を通過し、改正年金機能強化法(無年金者救済法)が成立した。年金支給までのスケジュールを伺いたい。 この制度により、新たに年金が支給される方は全国で64万人といわれているが、洞爺湖町では何名位が、新たに年金受給者となると考えられるか。	
6 番 立 野 広 志	1 子どもの貧困をなくし、安心して子育てできるまちをめざして。経済的支援と困難な家庭を見逃さない、子どもの貧困対策を再度問う	子どもの貧困が深刻化しているなかで、子どもの貧困対策について繰り返し求めてきたが、同時に、町の少子化対策や過疎対策で、住民増をうながすための対策であることから、その後の対応と対策について質します。 実態把握の進捗状況と調査結果から見えてくるものは。 子どもの貧困の根本的要因に対する認識。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 1 2 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6 番 立 野 広 志		当面する対策の対応について ・ 子どもの貧困打開のために、就学援助事業の拡充が重要。保護者に対する就学援助に関する書類の配布、制度の趣旨と申請手続きの周知徹底をはかること。 ・ 就学援助対象基準の緩和 ・ 入学準備金の入学前支給の実施。 ・ 無料定額診療事業の周知、就学援助を活用した歯の治療の周知。 ・ 「学校給食が教育の一環である」の姿勢で、低所得世帯の児童生徒に限らず、給食費補助制度の実施を ・ 町独自の奨学金返還支援制度と給付型奨学金の創設 ・ 資金確保に、ふるさと納税寄付金の活用を。	
3 番 五十嵐 篤 雄	1 災害時における行政業務継続のための計画の策定について 2 災害時の対応マニュアル化について	災害時、町民の生命を守る対応が第一であるが、その機能を十分発揮するためにも、速やかな行政業務の継続性がポイントとなります。そのためには、次の事が計画されていることが重要とされていますので順次確認をさせていただきます。 代理順位と職員参集体制 代替庁舎の特定 電気、水、食料の確保 通信手段の確保 行政データのバックアップ 優先業務の整理 避難時に車中で過ごす場合について 避難時ペットの取扱いについて 備蓄品の配置と種類、使い方について 災害にあわせた資機材の種類と配置について 上記事項をマニュアルとして作成してはどうか。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 1 2 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 五十嵐 篤 雄	3 財政計画の策定について	中期財政計画の策定の目的とその背景は何か。 策定にあたり財政規律はどのように位置づけるか。 地方創生が推進される中、計画に組み込むか否か。 今後、第三者機関による策定委員会もしくは検証委員会の設置の考えはないか。	
4 番 高 臣 陽 太	1 職員数減を見越した準備について 2 民間活動の自立推進について	事務事業の効率化はどのように行われているのか。 平成 3 2 年度以降、定員数減によるマンパワーの不足が予想されているが、事業変更などの見通しや対応策など町の考えは。 町が事務局となっているなど関与している事業及び団体数は。 人口減、職員数減が進んでいき、町財政が縮小していく中で民間活動が活発であることは、町にとって重要な活力となってくると考えるが町の考えは。 民間活動の活発な活動を継続するためには事業、団体が自立した活動を行えるような取り組みを進めるべきだと考えるが町の考えは。	
1 3 番 下 道 英 明	1 健康福祉の町づくりについて	健康福祉の町づくりとして、本年度業務の中間成果と新年度に向けた基本的方向性を伺う。 成人保健事業における検診事業の直近データに基づく現状と今後の課題。 保健指導事業の実施状況と課題。 健康相談事業の実施状況と課題。 個別支援を必要対象とする家庭訪問事業の実施状況等。 がん対策協議会が自治体レベルで立ち上げられ、理念条例であるが、室蘭市・伊達市など「がん対策推進条例」も制定された。当町の制定に向けた考えはあるか。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 1 2 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
1 3 番 下 道 英 明	2 地域交通政策の町づくりについて	地域交通は福祉・教育・地域活性化など町づくりの土台になるインフラです。本年度業務の中間成果と新年度に向けた基本的方向性を伺う。 いわゆる交通弱者と言われる方を含めた地域特性や来訪者を含めた利用者ニーズの対応について。 利用者ニーズの高い寒冷期の寒さ対策等について 公共交通（バス・鉄道・タクシー）の利便性向上に向けた取り組みと洞爺湖町地域公共交通活性化協議会との連携状況について。	
2 番 越前谷 邦 夫	1 平成 2 9 年度予算編成について 2 漁業振興について	合併して 1 0 年が過ぎ第 2 期まちづくり総合計画が始まる。中、長期的に骨太な洞爺湖町の成長戦略は。1 0 年間の総括と教訓を生かし、住民の方々が安心、安全に生活できる夢と希望の持てる輝かしいまちづくりをめざしての現状と展望課題について伺う。 洞爺湖町グランドデザインで防災力を高める気運が重要である。災害に強いまちづくりの推進策を問う。 平成 2 8 年 8 月 3 0 日の台風 1 0 号による被害状況と復旧対策について伺う。 虻田前浜の離岸堤の早期復旧に取り掛かるよう道に要望していると思うが、離岸堤の復旧の際、自然石の投石を行い、ナマコ漁場の拡大と整備することが重要と思うが。 ナマコ、ウニ、アワビ、海藻類等漁獲対策を強化すべき。環境整備は。	